

日弁連貧困問題
全国キャラバン



参加費
無料

子どもの貧困

～貧困の連鎖を断ち切るためにできること～

わが国における貧困の拡大とともに、子どもの貧困の拡大も懸念されてきた。

教育面においては、ほとんどの子どもが高校に進学する中で、子ども自身によるコントロールが困難な授業料の滞納を理由とした高校中退が増加している。生活困窮により、子どもがその時々獲得すべき学力やソーシャルスキルの獲得が阻まれているという指摘もある。

このような中、今般、北海道が子どもの貧困に関する大綱をまとめ、貧困問題に積極的に取り組もうとしている。

教育は、貧困を免れる手段・方法とも考えられるところ、全ての子どもが貧富の差によることなく、等しく教育を受けられるようにするためには、今後どのような取り組みが必要なのだろうか。

今回は、子どもの教育を受ける権利の観点から、子どもの貧困問題について考えたいと思う。

日時

2016年3月19日(土)

開始13時30分(開場13時00分)

場所

札幌市教育文化会館

(札幌市中央区北1条西13丁目)

内容

第1部

講師基調講演

第2部

パネルディスカッション

「パネリスト」

- 松本伊智朗 氏 (北海道大学教授)
- さいきまこ 氏 (漫画家 (著書: 陽のあたる家、神様の背中))
- 山上 泰輝 氏 (あしなが学生募金事務局 北海道ブロック)
- 岩重 佳治 氏 (弁護士)

主催 札幌弁護士会、北海道弁護士会連合会、日本弁護士連合会

問い合わせ

札幌市中央区大通西 14 丁目 1 番地 13 北日本南大通ビル 3 階 — 弁護士 西 博和 (011-206-0768)